

一緒に高知の「暮らし」のこと

FUTAGAMI

いえとにみ

徹底解剖「成熟する庭」

特別インタビュー

『大事なことは、自然に学ぶ』

— ポール・スミザー流の庭づくり —

コマリゴト 解決し隊！—お庭編—

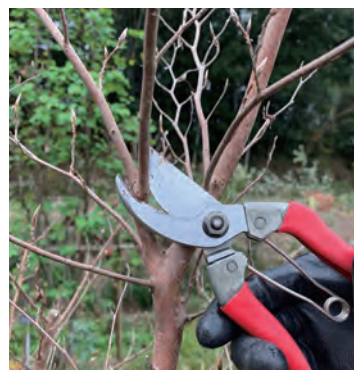
ユニバーサルデザインの
木製花壇“84ベッド”

こうち 訪ね歩き「まちまるごと植物園」

No.3

2021.12

TAKE FREE



なぜ庭木は剪定が必要？
庭木は放っておくと茂りすぎたり、形が崩れたりして不自然な姿になってしまします。生活シーンに合わせて理想の形にしたり、維持するためにそれに適した剪定を行う必要があります。また、病害虫の発生を抑えるためにも不要な枝を間引くような剪定も行います。
限られたスペースのお庭で樹木を育てるには、それなりのお手入れは欠かせません。

なぜ庭木は剪定が必要？



剪定について

剪定の時期

- 常緑樹は春の盛んな萌芽が一段落する6月頃と夏枝の伸びが止まる10月頃
 - 落葉樹は葉が落ちて休眠期となる11～3月頃
 - 針葉樹は春と10月頃
 - 花を楽しむ樹木は花後すぐに剪定することで翌年も花が楽しめます。
- ※右記は一般的な剪定時期です。



マルニガーデンではお客様のお庭の剪定作業を承っております。見積もり無料ですのでお気軽にご相談ください。

マルニガーデン

- TEL/088・864・1202 (担当: 笹野)
- 営業時間/10:00～19:00
- 定休日/月曜日 (祝日の場合 翌火曜日)

マルニガーデン
インスタQR



マルニガーデン南側に隣接する84ガーデンガーデンでは、高知の気候に合った植物を提案しています。育て方からお庭づくりのご相談までガーデナーがお答えします。

※お庭の施工などで不在となる場合がございます。

84ガーデンガーデン

ナチュラルな提案型モデルガーデン

- 営業時間/9:00～18:00 (見学自由)

84ガーデンガーデン
インスタQR



その他、ガーデン施工、ガーデンリフォームも承ります。ご相談ください。

FUTAGAMI
HOME & GARDEN

ホームセンター
マルニ

Hamart
Home center

ホームセンター
パワ

ホームセンター
佐川

Yellow Hat

MARUNI
GARDEN
for your Botanical Life

84
ガーデン
ガーデン

COMO
Life style shop & Dining

ASSIST

IKEDAYA
ハウス直送新鮮苗の池田屋

D&ISO
ダイソー

Kōba
フタガミ本社

発行/株式会社フタガミ 〒783-0055 高知県南国市双葉台1
発行日/2021年12月 制作・編集/クリケット「季刊高知」編集部

<https://www.futagami.co.jp/>

フタガミHP 検索



徹底解剖

「成熟する庭」

庭に完成はなく、月日と共に成長するもの。
大きくなり始めたカツラの木が風にそよぐ、
リフォームしたばかりの中村邸で
お話を伺いました。

四季を感じる庭に

「春夏秋冬、違う植物が顔を出してくれることが楽しみ。今は黄色の花が主張していますが、この前は珍しい白色のキキョウがひょこつと見えて、これ何？なんて。色が途絶える時がない庭なんですよ。」

多忙な中村さんは、12年越しの想いを温めて、2020年春、知り合いがいた縁でマルニガーデンに庭のリフォームの相談を始めました。まずは家の中の住みやすさ優先で暮らしてきたものの、ずっと庭のことは気になっていたそうです。リクエストは、十分手入れが来ないライフスタイルに沿ったお庭の提案。そして、テラスが道路から丸見えのため、プライバシーが確保できることでした。

「これまで、台所の対面キッチンから見える庭の風景は、コンクリートとガードレールと砂利だけ。テラスでは洗濯を干すのみで、そこに座っていいという気にはなれなかったんです。」

今や、癒しの空間に

緑の緩衝帯をつくることで、無機質だった庭に命が吹き込まれた現在は、
「今の仕事中心のライフスタイルでも植物たちが元気で、帰って来たら癒される場所になっています。」

と、嬉しそうな中村さん。キッチンからの風景には緑が。テラスは四季を感じながら過ごす場所に変わり、お気に入りの植物を眺め育てる楽しみが加わりました。雫の親子も庭にやって来るようになったそうです。

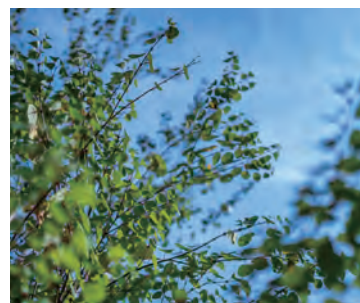
様々な分野のスタッフが関わって何度も話し合いを重ね、中村さんの想いをくみ取ったリフォームで、住まいはいえとにわのバランスが整った心地よいものに変化していました。

人や生き物の出会いの場

お庭のリフォーム後、より一層、植物に愛おしさを感じた中村さんは、自ら何かしなくなったそうです。
「自分でも思ってもみなかったほど草引きや水やりをまめにするようになりました。訪ねてくる友人も一緒に草引きをしたり、名前の分からない植物はみんなで調べたりして、植物を中心に会話が生まれています。庭とは単なる空間ではなく、植物と人、お互いが成長していくものなのだと思います。」

将来的には、裏のみかん畑とともに庭が様々な生き物たちが集まるビオトープへと変化して、自然の力で成熟していくことを楽しみにしていました。

シンボルツリーのカツラの木(手前右)は、秋には甘い香りを放ち、美しく黄葉します。



道路側に植物による緩衝帯をつくることで、みずみずしい景観が手に入るよう設計。一年を通じて、花々や草木の表情と香りを楽しみ、果実、落葉などの変化を感じられます。



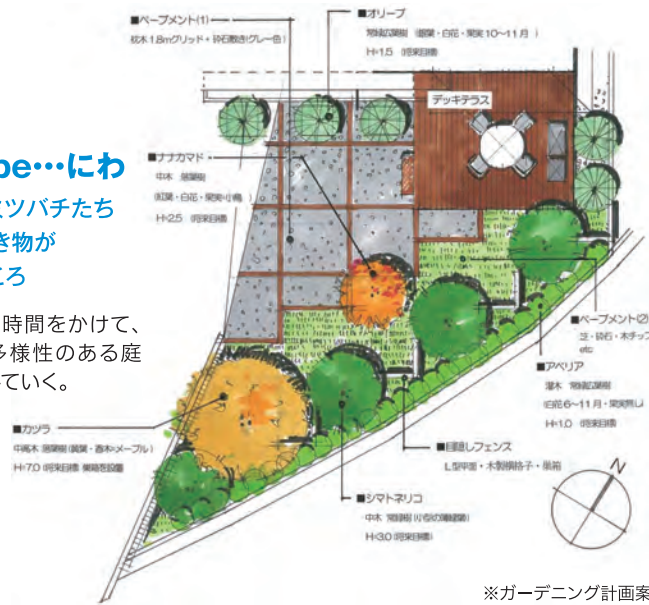
職人さんが竹に植物の名前を書いてくれたので、友人にも植物を案内しやすいそう。



庭に用いた枕木の残材料で細工をしてもらい、よい雰囲気に。

Biotope…にわ 野鳥・蝶・ミツバチたち 様々な生き物が 集まる場所

ゆっくりと時間をかけて、
これから多様性のある庭
へと変化していく。



※ガーデニング計画案

『大事なことは、自然に学ぶ』 —ポール・スミザー流の庭づくり—

おばあちゃんが手入れた庭が理想的だというポールさん。彼の庭づくりのポイントは土の中にいる、ある存在でした。

語り手

ポール・スミザーさん(左)

有限会社ガーデンルームス
ランドスケープデザイナー、園芸家
イギリス生まれ。英国王立園芸協会で園芸とデザインを学ぶ。人にも自然生態系にもやさしい持続可能な環境づくりを目指している。



こだわりを聞きたい人

野中 勝也(右)

株式会社フタガミ
マルニガーデン バイヤー

お客様のご要望に耳を傾け、高知の気候に合った植物を探し各地を回る。花の話を始めたら、LOVE植物ぶりを発揮。



※インタビュー時、ポールさん作画。



ポールさん流 豆まき

- ①育て終わった豆は抜かない。茎を地ぎわで切って根を残す。
- ②水に濡らした段ボールを敷いて上にパーク堆肥を載せる。(腐葉土やコンポストを使った自作の有機堆肥でOK)
- ③手先でならして、角材で筋まき用の筋をつくる。
- ④種をまいて、軽く土をかける。
- ⑤最後に水をたっぷりやる。

※質が良く太い食用大豆は、種として最高！
※掘らなければ、パーク堆肥の地層が積み重なっていき、土のバランスが保たれるので病気になりにくい。



庭Ⅱもう一つの部屋

野中 ポールさんにとって庭づくりはどのようなものですか？

ポールさん 改めて質問をして、何か聞き出そうとしているね(笑)。

イギリスなら、ランダムにいろんなハーブや花、果物などが植わっている庭をコテージガーデンというけれど、日本だったら、おばあちゃんの植栽。伝統的なものもあればちょっと変わったものが植わっていたりとランダムな感じだけれど、ちゃんと木陰もあり、木の足元にミヨウガが植えられていたりする昔ながらの庭。私の理想はそんな庭づくり。

これからは、見て楽しめて、なおかつ食べられる植物をもっと植えていくようになると思う。



野中 庭ありきのお家づくりが増えてきているように感じますね。

ポールさん そうだね。一番いい形は、家の設計をしているときから庭づくりも同時に進めていくことだと思う。家の位置を適当に決めないで、庭と一緒に考えるというんなムダが無くなる。例えば、花が良く咲く植物や、ユーカリなど乾燥や暑さに強いオーストラリア

がこんな感じだなとイメージできる。どの植物が育つかが推測できるから、だいたいの植物をリストアップしてみる。

野中 高知にはどんな植物が合っているでしょうか？

ポールさん 高知は、冬がそこまで寒くなくて、オリーブやヤシが余裕で冬を越しているけれど、夏は蒸し暑いよね。暑くて植物の成長が止まるときにだんだん蒸れたりしてきれいな状態を保てないことが問題になる。まず、暑さに耐えられる植物を選ぶこと。周りを見てうまく育っている植物を植えてみればいいよ。

肥料？ いらないよ

野中 土と肥料について詳しく聞きたいです。

ポールさん 大勢の人がやっているからきつといいたいところがあるけれど、肥料は使わなくても全然平気。私は全く使わない。イギリスでも日本でも、どこで何を試しても同じ結果だった。

肥料をやらなくても植物はみんな元気で丈夫に育ち、虫にも困らない。肥料をやると瞬間的に良くなるだけで植物の寿命が短くなると思う。

一番印象的だったのがオミナエシ。私の肥料をやらないオミナエシはきれいに紅葉するし、葉っぱが薄い緑で透明感があつて、陽が差すとちゃんと通り抜けるような感じだった。とある市場で売っていたものは、葉がすごく濃い緑で光が全

産の植物だったら、それが植えられる場所は北側でなく南側にあって欲しいよね？ 手入れや植栽は後からでもいいけれど、施工に関わる部分は、最初に一緒に出来たらお互い楽だと思う。費用も抑えられるしね。

それから、狭いところだから何もできないでしよう？と言われるけど、設計すれば有効に使用して、逆にやりがいがあると思う。たとえば、バーコラ(植物を絡ませる棚)をつくって建物と庭をつなぐことで、もう一つの部屋として考えることができる。狭くても楽しみ方があるので、1センチも無駄にしないような気持ちで考えてほしい。



高知の庭に合う植物

野中 植物を選ぶ時のポールさんのこだわりについて教えてください。

ポールさん こだわりというかわり方は、初めての場所だったら、行く道中、だんだん変わっていく車窓の景色の中で、地域の人がどういう植物を植えているかを見ていると、その土地の気候

然通り抜けない葉っぱばかりで見た目も全然違ってびっくりした。



野中 肥料をやらない代わりに腐葉土やパーク堆肥ですか？

ポールさん 元々その土で出来たものを戻す感じといった方がいいかな。そこで発芽して成長して実をつけ終わった植物を微生物や菌が分解して形が変わり、ふわふわな美しい良い香りのする堆肥になったら、戻す。耕された土は水を含むことができずに流れてしまっけど、パーク堆肥はどんどん水分を吸うから植物も土も元気になる。地力はゆっくり上がっていく。

基本的に痩せている土はなくて、土に必要なミネラルなどは既に土中に含まれている。人が自然のサイクルに介入して、肥料をやったり耕したりせず、植物と土中の微生物と菌の関係を壊さないようにして、土を安定させることが大事。こういうことは最近分かったことだから、園芸雑誌には書いていない。これからのやり方にしていきたいよね。

コマリゴト 解決し隊！ —お庭編—

環境に優しく、人や植物にも心地よい庭づくりを提案するマルニガーデン。



今回のプロフェッショナル
マルニガーデン・84ガーデンガーデン
ガーデナー・庭園管理士
佐野 啓二

どんな相談ができるのか、聞いてみました。

Q どんなことをしていますか？

A 庭づくりの専門チームとして、お客様のご要望をどのように具現化すればいいのかを考えて、お庭のデザイン、設計をし、施工させていただいています。

Q 相談・プランニングの期間は？

A 一年以上の方もいれば、2、3カ月で決まる方もいます。何回か話し合い、設計修正を重ねた上で、ご納得いただけたらお見積もりをして、ご契約後、施工に入ります。

Q 施工期間の長さは？

A お庭の広さや内容によって、また、季節によって変わります。施工が出来ない季節があるんです。夏場の暑い時に植える花木も大変なので、気候が落ち着いてから植えてあげたいですね。気候の良い11月頃か

ら5月頃までが施工に向いています。6月以降秋口まではご相談期間と考えていただければ理想的です。

Q どういうご相談が多いですか？

A 茂りすぎた植物をもっとすっきりさせたいというご相談です。これからお庭をつくるうとする方がメンテナンスしやすいお庭を、ご希望されるケースも多いです。

Q プロが関わるからできることは？

A 植物の選び方だと思っています。日当たり、日陰、乾燥気味、多湿気味など、場所ごとに向いている植物を適材適所でご提案することができるところです。

最近では、お客様のライフスタイルに合った動線を意識しています。外で過ごすのが好きな方には外で食事が出来るようなお庭づくりを。すぐ

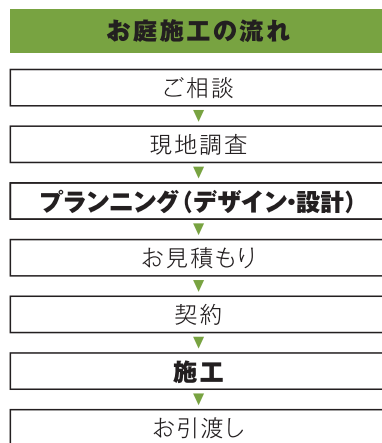
取って来られるような所に食べられる植物を植えるといった考え方を取り入れるようにしています。

Q 最近、試していることは？

A 近年の気候変動に応じた庭づくりを考えています。今はオーストラリアやニュージーランド系の植物が高知で育つのか試しています。

Q ポール・スミザーさんのような庭をつくりたいですが…

A ポールさんと同じ方向性の庭づくりを既に私どもでもご提案させてもらっています。その土地の気候や周囲の環境に合った植物を選び、農薬や肥料を使わず、植物の持つ力で維持していくローメンテナンスな考え方で、もっと気軽に植物を楽しんでいただければと思います。ご質問がありましたら、お気軽にマルニガーデンにお尋ねください。



※ご相談・お見積もりは、無料です。



私たちの社会貢献活動 フタガミSDGsの取り組み ユニバーサルデザインの 木製花壇“84ベッド”

県産の間伐材を使う

フタガミでは、この先の未来に向け、「持続可能なサイクルで豊かな森をつくる」ことを意識して、2015年10月よりマルニガーデンでレイズドベッドの施工を始めています。84%の森林率である高知県の間伐材を使用した立ち上げ花壇は通称“84ベッド”と呼ばれています。

誰でも楽に作業ができるよう高さを出したユニバーサルデザインで、作業時の腰や膝などの負担を軽減。子どもの目の高さに花や野菜ができるため、親子で家庭菜園をする、育てる楽しさが増えそうです。

栽培条件の改善に

また、高さにより水はけや日当たり、土質の改善が図れ、植物を元気に育てることができるメリットがあります。花壇の大きさは、敷地に合わせて、縦横も高さもリクエストに応じてオーダーメイド。南国市にある84ガーデンガーデンでは、実際にさまざまな高さの84ベッドで植物を育てている例を見ることができます。



自然に還る素材を使って庭をデザイン

自然に還る素材で作る木の花壇は、住宅での施工や学校花壇として活用されています。敷地に日当たりのよい場所があれば、84ベッドを置いて庭に高さをつくることでデザイン性と木製ならではの風合いをプラスできます。現在、ライフスタイルショップ＆ダイニングCOMOの南側にあるキッチンガーデンで、“84ベッド”を活用。自然に近い状態で野菜などが育てられています。

こうち
訪ね歩き

佐川町

まちまるごと
植物園



素敵な花の香りがする誰かのお家の庭。ちよつこのぞいてみたいけれど、知らない人のお家は…。そんな植物に惹かれる心を満たしてくれる町があります。後に日本植物学の父といわれた植物学者・牧野富太郎博士の故郷・高岡郡佐川町では、自生・植栽を含め500種類以上の山野草などの植物を愛でることが出来る牧野公園を皮切りに、植物を育てることを楽しむ個人のお庭や地域の花壇、貴重な山野草の自生地など、町全体を植物園に見立てた「まちまるごと植物園」という取り組みを行っています。実際に中に入ってみて見学させてもらえるお庭から、外から眺めるのみで楽しんで欲しい所、ホームページでの限定公開まで、3通りの方法で現在取り組みに参加している116カ所を見ることが出来ます。

心を癒してくれる緑の木々や野の花々。山野草に出会いたくなったら、植物を通じて人々がつながりあう「植物のまち」を目指している佐川のさまざまなお庭を散策してみませんか。

※牧野公園は来園可能ですが、夏の豪雨により一部被害が出ており、復旧まで時間を要しています。ご来園の際は、お気を付けください。

